

予算委員会 会議録

日 時 令和7年3月5日（水曜日） 午前9時58分 ～ 午前11時51分
場 所 白杵庁舎2階 全員協議会室

出席委員の氏名

委員長 匹田 郁	副委員長 戸匹 映二	委員 平川 幸司
委員 甲斐 尊	委員 安東 鉄男	委員 芝田 英範
委員 河野 巧	委員 川辺 隆	委員 匹田久美子
委員 伊藤 淳	委員 梅田 徳男	委員 広田 精治
委員 奥田富美子	委員 大塚 州章	委員 武生 博明
委員 吉岡 勲	委員 牧 宣雄	

オブザーバー

議長 内藤 康弘

欠席委員の氏名

（ な し ）

説明のため出席した者の職氏名

政策監（総務・企画担当）	平山 博造	政策監（市民担当） 兼福祉保健担当	柴田 監
政策監（インフラ担当）	高野 裕之	政策監（産業担当）	姫野 敬一
教育次長兼教育総務課長	佐藤 忠久	水道事業所長 併上下水道課長	齋藤 隆生
消防本部消防長	亀井 英樹	財務経営課長	荻野 浩一
財務経営課参事	吉良 猛	秘書・総合政策課長	安東 信二
地域力創生課長	望月 裕三	税務課長	尾本 浩
環境課長	藤澤 清巳	保険健康課長	川辺みさご
高齢者支援課長	安藤 隆文	子ども子育て課長	竹尾 幸三
福祉課長	大戸 敏雄	都市デザイン課長	村上 和
建設課長	小坂 郡師	産業観光課長	山木 哲男
農林振興課長	目原 康弘	学校教育課長	新名 敦

学校教育課参事監 麻生 幸誠 農業委員会事務局長 阿南 哲也
消防本部総務課長 中尾 敬 その他関係職員

出席した事務局職員の職氏名

局長 林 昌英 次長 二宮貴司 主幹 原 伸行 書記 大井智香子

傍聴者

(記者 1 名)

会議に付した事件及び審査結果

番 号	件 名	審査結果
第 2 1 号	令和 6 年度臼杵市一般会計補正予算（第 9 号）	原案可決
第 2 2 号	令和 6 年度臼杵市水道事業会計補正予算（第 4 号）	原案可決
第 2 3 号	令和 6 年度臼杵市下水道事業会計補正予算（第 5 号）	原案可決
第 2 4 号	令和 6 年度臼杵市浄化槽整備推進事業特別会計補正予算 （第 2 号）	原案可決
第 2 5 号	令和 6 年度臼杵市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）	原案可決
第 2 6 号	令和 6 年度臼杵市介護保険特別会計補正予算（第 4 号）	原案可決
第 2 7 号	令和 6 年臼杵市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決

午前 9 時 5 8 分 開議

○委員長（匹田 郁）

ただいまから、予算委員会を開催いたします。本日は傍聴の申出があった場合には許可したいと思いますので、ご了承ください。これより議事に入ります。本委員会に付託されました議案は 7 件であります。なお、一般会計と特別会計全ての説明と、質疑終了後に一般会計から順

次、討論・採決を行いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。本日の委員会は、お手元に配付しております。委員会次第により進行いたします。また質疑及び答弁を行う場合の挙手についても徹底をお願いします。初めに、第21号議案、令和6年度臼杵市一般会計補正予算第9号の議案審査を行います。それでは、消防本部の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎消防長（亀井英樹）

皆さん、おはようございます。消防長の亀井でございます。このたびは、委員の皆様にご各委員会での消防本部の議案の審議順につきましてご配慮いただきまして、誠にありがとうございます。これからも市民の負託に応えていけるよう精いっぱい頑張っていきたいと思います。それでは、令和6年度3月補正予算に係る消防本部所管分について担当の中尾総務課長からご説明をさせていただきます。

◎消防本部総務課長（中尾 敬）

（ 令和6年度 3月補正予算重点事項説明資料 2ページに基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員（河野 巧）

おはようございます。よろしくお願いします。歳出ナンバー2番、退職報償費ですけども、退職される消防団員の退職理由が一つと、年齢構成、こういった年齢の方が退職されるか、在籍期間がどのようになったか、分かればご説明をお願いします。

◎消防本部総務課長（中尾 敬）

河野委員の質問にお答えいたします。退職予定者につきましては、総勢は44名となります。しかし5名が退職金支給対象外となりますので、対象者は39名というふうになります。退団の年齢構成としましては30代から上は50代、60代の方と幅広い人数となっております。在籍年数は、最高が55年そして短い方で5年未満の方と、退職金の支給対象の短い方が5年6か月というふうになっております。以上です。

○委員（河野 巧）

はい、先ほど言っていました44名退職されて、そのうち5名が5年未満ってことになるんでしょうか。退職金が出ないと。最高の方は55年ということで、退職金は、多分、30年で上限だったかなとは思いますが、そういった方が増えているんですかね。どうでしょう。30年の年度を超えてる方。要は、通常退職金30年まで少しずつアップしていくと思うんですけども、31年以降、要は、もう退職金がある程度止まってからの人数というのはどれぐらいいらっしゃるんでしょうか。

○委員長（匹田 郁）

休憩いたします。

午前 10 時 05 分 休憩

午前 10 時 05 分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

◎消防本部総務課長（中尾 敬）

河野委員の質問にお答えします。35 年以上の方、現在、30 年以上の方が 12 名程度となっております。そして、35 年以上の方が 3 名というふうな形になっております。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で消防本部の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。暫時休憩いたします。

午前 10 時 06 分 休憩

午前 10 時 07 分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。次に、総務企画関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎財務経営課長（荻野浩一）

（ 令和 6 年度 3 月補正予算重点事項説明資料 3 ページに基づき説明 ）

◎秘書・総合政策課長（安東信二）

（ 令和 6 年度 3 月補正予算重点事項説明資料 3～4 ページに基づき説明 ）

◎地域力創生課長（望月裕三）

（ 令和 6 年度 3 月補正予算重点事項説明資料 4 ページに基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員（河野 巧）

歳入の 3 番。基金についてですけども、なかなか私も理解できなくて、毎回質問すると思うんですけども。一括運用ということで、いろんな予算書、決算書ですかね、最後のほうのページに基金の欄がいっぱいあるんですけども、あれを全部足した中での運用益っていうことの認

識でいいのかっていうのと、あと、どういったところに運用していくってのは何か分かる範囲で、もう一度お聞きしたいんですが、お願いします。

◎財務経営課長（荻野浩一）

河野委員の質問にお答えします。基金の一括運用については、今、委員がおっしゃった、決算書の最後のほうに載ってる基金ですね。あの一覧の基金の中を、そのうちの6割、正確な数字はちょっとあれなんですけど、そのうちの6割程度を運用していると。運用先については、国債等の購入、売払い、後は定期預金となっております。

○委員（河野 巧）

積立基金というのと、定額運用基金というのがあるんですかね、基金に。それは何か、白杵市のほうで分けてる部分というのがあるんでしょうか。お願いします。

◎財務経営課長（荻野浩一）

河野委員の質問にお答えします。定額運用、いわゆる土地開発基金であつたりで、会計の用品調達基金、そういったものは、この一括運用の中には含まれておりませんけども、それ以外の財政調整基金であつたり市有施設整備基金、減債基金そういったものを合わせて運用していると。基金全体の金額総額、何百億になりますけど、そのうちの6割程度を運用していると。運用益をそれぞれの本来残高という形になろうかと思うんですけども、そこは財政の手法といいますか、財政調整基金であつたり、市有施設・減債そういった主なところに、運用益を積んでいるというふうな状況であります。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバーの4番、市有施設整備基金積立金ですけども。こちらは、先ほどの一括運用に対して歳出を見込んでいるか、もう一度少し説明をお願いします。

◎財務経営課長（荻野浩一）

河野委員の質問にお答えします。先ほど説明しましたけども、歳入のナンバー3番、基金利子運用益をそれぞれ歳出の財政調整基金、ふるさと活勢事業基金、減債基金、市有施設整備基金のほうに、今回、財務経営課としては積立てしていると。これ以外、後ほど出てくる関係各課の基金のほうにも一部積立てをしているというふうな状況であります。

○委員（河野 巧）

あと歳出ナンバー6番、定住促進事業補助金ということで、当初から移住と定住との世帯数が増えてるんですけども、先ほどトータルでは65世帯136名の方ということで、どのような方が白杵のほうに来られているのか、というのと、住宅取得にあたって、どの辺りに住宅を買ってる方が多いのか。そもそも何か白杵市のほうにご縁があつて来られてるのか。もしくは職員の方々がセミナー等で誘致活動を頑張られてこうなってるのか、その辺りをご説明をお願いします。

◎地域力創生課長（望月裕三）

河野委員のご質問にお答えします。まずどのような方が多く、移住されてるかということですが、割合としてはやはり大分市、津久見市のほうから移住される方が多い状況にあります。内容的には、もともと臼杵出身者の方であったり、そういった方で就職に伴う方や出産とか結婚に伴って引越しをされる方などの割合が多いというふうに捉えております。そういうことで、臼杵に縁がある方というのが多い。また、一部には、やはり当市が移住フェアとか出向いてご相談をして、臼杵市を気に入って選んでいただいている方も一部いらっしゃる。そういった状況であります。

あとどこに住む割合が多いかというところですが、やはり臼杵の市街地が多いというふうに捉えております。臼杵地域の市浜地区であったり中央地区、福良地区辺りです。あの辺りに、家を建てる方とかが多い、そういった状況でございます。以上です。

○委員（広田精治）

1点だけお聞きします。ここで聞いていいのかちょっと分かりませんが、4番の重点支援臨時交付金、これ臼杵市に割当てられた残りまだあるんでしょうか。

○委員長（匹田 郁）

休憩いたします。

午前10時20分 休憩

午前10時21分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

◎秘書・総合政策課長（安東信二）

広田委員のご質問にお答えいたします。まだ杵がございまして、それは、また当初予算のほうで充当してご説明をするようにしております。

○委員（広田精治）

現在お幾らかは分かりますか。

◎秘書・総合政策課長（安東信二）

広田委員のご質問にお答えいたします。約1億1,000万円でございます。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。暫時休憩いたします。

午前10時22分 休憩

午前10時24分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。次に市民関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎税務課長（尾本 浩）

（ 令和6年度 3月補正予算重点事項説明資料 5ページに基づき説明 ）

◎環境課長（藤澤清巳）

（ 令和6年度 3月補正予算重点事項説明資料 5ページに基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバー1番、電気製品の処理委託料ですけれども、例年と比べて少し少ないのかなと思うんですけれども、何か要因があればと思ったんですが、これは買取り価格になるんですかね、どうでしたですかね、委託料ということで。経費なのか、こう集めて歩く、その辺の内容をご説明お願いします。

◎環境課長（藤澤清巳）

河野委員のご質問にお答えいたします。この電気製品の処理委託料ということですが、市民の方から清掃センターのほうに集められた電化製品、これを処理していただく業務となっております。当初、この委託を始める前に見積りを取るんですけれども、取った当時の値段よりも、実際の委託を発注したときの単価がかなり下がったということで、これぐらい金額が下がってということになります。以上でございます。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で市民関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。暫時休憩いたします。

午前10時28分 休憩

午前10時29分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。次に、福祉保健関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎保険健康課長（川辺みさご）

（ 令和 6 年度 3 月補正予算重点事項説明資料 6 ～ 7 ページに基づき説明 ）

◎高齢者支援課長（安藤隆文）

（ 令和 6 年度 3 月補正予算重点事項説明資料 7 ～ 8 ページに基づき説明 ）

◎子ども子育て課長（竹尾幸三）

（ 令和 6 年度 3 月補正予算重点事項説明資料 6 ～ 8 ページに基づき説明 ）

◎福祉課長（大戸敏雄）

（ 令和 6 年度 3 月補正予算重点事項説明資料 6 ～ 8 ページに基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員（奥田富美子）

歳出の 4、予防接種の健康被害のところをお願いします。この健康被害の内容と対象となる人数を教えてください。

◎保険健康課長（川辺みさご）

奥田委員の質問にお答えいたします。健康被害の内容に関しましては、新型コロナウイルスワクチンを打った後の健康被害ということですが、詳細につきましては、個人情報となりますので控えさせていただきます。給付の件数につきましては、令和 6 年度の給付件数がこれまで 2 件で、新たに今回の分で 1 件追加で 6 年度は 3 件の給付となっております。以上です。

◎福祉課長（大戸敏雄）

すみません。先ほど私が説明をしました、非課税世帯の給付事業につきまして、5 月開始ということでご説明したところですが、4 月開始の予定でございます。すみません。訂正したいと思います。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバー 8、9、10。実績等が減っている要因というのが分かればお願いします。児童生徒数が減少しているのが要因なのか、転出される方が多いのか、その辺りをお願いします。

◎子ども子育て課長（竹尾幸三）

河野委員のご質問にお答えいたします。歳出の 8、9、10、まず児童手当については、今年度 10 月に改正がありまして、3 人目を考えるその基準が上がって、第一子が 22 歳で、しかもその 22 歳がみんなというわけじゃなくて、22 歳でも収入のない人が、第一子として加算されるというふうな、またさらに条件がついた、そういったことで、そもそも見込んでいた数よりも減ったということもございます。それから、ひとり親家庭と児童扶養手当については、両方とも関連するんですけども、児童扶養手当についても所得要件が緩和されたとか、それから第三子についての負担が一律 3 万円になったとか、そういったこともあったんですけども、実際のそのカウント数が、我々の想定よりも少なかったという形になりました。以上です。

○委員（河野 巧）

制度が変わると、出るお金も変わってくるっていうのは、もう理解できます。続いて歳出ナンバー１５番、放課後児童デイサービスのほうですけども、見込みが増えたということで、施設が増えたのか、利用者が増えたのか、その辺りご説明をお願いします。

◎福祉課長（大戸敏雄）

河野委員の再質問にお答えいたします。この放課後等デイサービスにつきましては、令和６年度の５月に１事業所、そして先々月の１月に１事業所増になったため、利用者の数、支給額が増えたというふうに理解しております。以上です。

○委員（河野 巧）

近年利用者数が増えてるから施設も増えてると思うんですけども、その動向的にはどうでしょう。どれぐらいの率で増えていっているのか、そういうデイサービスを利用される方々の増加率みたいのが何か手元に資料があればお願いします。

◎福祉課長（大戸敏雄）

河野委員の再質問にお答えいたします。数字的に増加率というところは持ってはいないところであります。とは言いながら中でも、需要に対して供給が追いついていないという部分につきましては、市の自立支援協議会で各相談員さんとか各事業所さんと常に毎月の連携を図っている中で、まだまだ、ぜひ事業所として欲しいなというふうなご意見がいただいているところでございます。そういった中で、現在も新たに放課後等デイサービスを立ち上げようかというふうに検討している事業者さんについては、できる限りアドバイスやお手伝い等を行うことで、市内の利用者さんが困りがないように、という支援に結びつけているというふうなところでございます。以上です。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ 「な し」 の 声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で福祉保健関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。ここで１０分間休憩いたします。

午前１０時４９分 休憩

午前１０時５７分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。次に、インフラ関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎政策監（高野裕之）

おはようございます。それではインフラ関係の令和6年度3月補正重点事項説明をさせていただきます。20項目ほど計上しております。説明のほうは各担当課長のほうから説明を申し上げます。よろしくお願いいたします。

◎都市デザイン課長（村上 和）

（ 令和6年度 3月補正予算重点事項説明資料 10ページに基づき説明 ）

◎建設課長（小坂郡師）

（ 令和6年度 3月補正予算重点事項説明資料 9～10ページに基づき説明 ）

◎水道事業所長併上下水道課長（齋藤隆生）

上下水道課所管分の補正予算について説明をいたします。

（ 令和6年度 3月補正予算重点事項説明資料 9～10ページに基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員（河野 巧）

負担行為の補正の2番、水道メーター検針ということで、先ほど松ヶ岳地区を新たにとってことななんですけども、大方何件、もう全世帯なのか、もうここに加入してる人だけの、もちろん加入してる人だけなんでしょうけど。お願いします。

◎水道事業所長併上下水道課長（齋藤隆生）

休憩をお願いいたします。

○委員長（匹田 郁）

休憩いたします。

午前11時06分 休憩

午前11時06分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

◎水道事業所長併上下水道課長（齋藤隆生）

河野委員の質問にお答えいたします。松ヶ岳地区、詳細な件数ちょっとすみません。当初予算に計上してる分でそこまでご用意しておりません。申し訳ございません。おおむね50件、だというふうに記憶をしております。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ 「な し」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で、インフラ関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。暫時休憩いたします。

午前 11 時 07 分 休憩

午前 11 時 09 分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。次に、産業関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎産業観光課長（山木哲男）

（ 令和 6 年度 3 月補正予算重点事項説明資料 11 ページに基づき説明 ）

◎農林振興課長（目原康弘）

（ 令和 6 年度 3 月補正予算重点事項説明資料 11 ～ 12 ページに基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバー 1 番、産業観光課の団体客誘致事業委託料です。増えてるってことでありがたいことなんですけども、どの辺りからの来客の方が増えてきてるのか。九州管内なのか、四国、中国、関西その辺が分かればと思います。それと、これは団体客ですので個人で団体を組んでる方とか、民間のツアーを組んでる方とかその辺りの動向を件数見込みが分かればお願いします。

◎産業観光課長（山木哲男）

河野委員の質問にお答えします。まず、どこの方面から来られてるか、というところなんですけども、こちらのほうは、主に福岡方面からお客様が多く見えております。今回、誘致の申込みが多いということにつきましては、こちら令和 5 年度に制度のちょっと見直しを行いました。といいますのが、旅行形態がちょっと変化をしております。これまで 20 人以上のバス旅行という形をさせていただいて、バスに対して 1 台 2 万円という形でさせていただいたんですけど、今は、10 名以上という形にさせていただき、あと、1 人当たり 1,000 円。また、食事をした場合には 2,000 円という形に制度設計を見直しました。これによって利用が増えたような状況です。あと個人の団体客かというところでございますが、主には旅行会社に対して、こちらの事業の説明をしまして、主には旅行事業者からの申請を頂いて、事業を行わせていただいております。以上でございます。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバー3番、4番、5番、6番、関連するんですけども。一つ言うと減額が多いので、傾向として、特に多面機能もそうです。守る人が減ってきてるので減額なのか、その辺の内容もう少しお聞きしたいです。お願いします。

◎農林振興課長（目原康弘）

河野委員の質問にお答えします。事業ごとに内容が変わってくるんですが、対象者が減っているとか、対象地区が減ってくるとか、あと国の予算というのがもう決まっております、予算の範囲内で行うということもありますので、そういった事情により減額という形になっております。

○委員（河野 巧）

あと9番、有害鳥獣の事業なんですけども。例年、捕獲数が増えていることに伴うことが多いと思うんですけども、捕獲内容として、箱わなとかくくりとか鉄砲とか何か、どの辺が多くてとか、今、よく聞くのは猟友会の人が減ってきてるってのを聞くんですけど、予算内の中でどれぐらい割合があるのか、おおむね分かればお願いします。

◎農林振興課長（目原康弘）

河野委員の質問にお答えします。猟の種別によるもので、くくりわな、箱わな、銃による捕獲という順になっております。

○委員（河野 巧）

おおむね5対3対1とか、何かその辺がどれぐらいに力を入れているのかなというのが。

◎農林振興課長（目原康弘）

河野委員の再質問にお答えします。内容比率については、今は手元に数字がありませんので、大変申し訳ありません。

○委員（広田精治）

関連して、小動物が1,000匹ぐらいありましたね。種類の特徴でアライグマが増えているとか、そんなことになってるんでしょうか。

◎農林振興課長（目原康弘）

やはりアライグマ捕獲が増えているという傾向にあります。

○委員（広田精治）

それは野津地域まで広がってますか。

◎農林振興課長（目原康弘）

主に臼杵地域ということになっております。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で産業関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。暫時休憩いたします。

午前 11 時 21 分 休憩

午前 11 時 22 分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。次に、教育委員会事務局の議案について審査を行います。事務局の説明を求めます。

◎教育次長兼教育総務課長（佐藤忠久）

教育次長の佐藤です。それでは、教育委員会事務局所管分につきましてご説明申し上げます。なお、それぞれ説明につきましては所管課より説明いたします。

まずは教育総務課所管分を説明いたします。

（ 令和 6 年度 3 月補正予算重点事項説明資料 13 ページに基づき説明 ）

◎学校教育課長（新名 敦）

（ 令和 6 年度 3 月補正予算重点事項説明資料 13 ページに基づき説明 ）

◎学校教育課参事監（麻生幸誠）

（ 令和 6 年度 3 月補正予算重点事項説明資料 13 ページに基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員（河野 巧）

はい、歳入ナンバー 3 番。こちらの指導員等の経費に係る補助金ですけども、市内でいうと幾つの学校とか、何人とか、分かれば。あと、そういった児童生徒が何人ぐらいいるのか分かればお知らせください。

◎学校教育課長（新名 敦）

河野委員の質問にお答えします。まず、指導員につきましては、西中学校と北中学校に 1 名ずつ配置をしております。

児童生徒の人数につきましては、ちょっと不確定で定まらないところがありますので、何人と申し上げられないんですけども、指導員は 2 名ということでご理解いただきたいと思います。以上でございます。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で教育委員会事務局の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。暫時休憩いたします。

午前 11 時 26 分 休憩

午前 11 時 27 分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。次に農業委員会事務局の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎農業委員会事務局長（阿南哲也）

（ 令和 6 年度 3 月補正予算重点事項説明資料 14 ページに基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で農業委員会事務局の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。暫時休憩いたします。

午前 11 時 28 分 休憩

午前 11 時 30 分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。次に、各特別会計の議案審査を行います。初めに、上下水道課所管の議案審査を行います。第 22 号議案、令和 6 年度白杵市水道事業会計補正予算第 4 号を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎水道事業所長併上下水道課長（齋藤隆生）

説明に入る前に先ほど河野委員のご質問で訂正をさせていただきたいと思います。私答えたのは、ちょっと給水人口として取り違えておりました。件数としては 24 件となっております。訂正をさせていただきたいと思います。よろしくお願いします。

それでは第 22 号議案、白杵市水道事業会計補正予算第 4 号について説明に入ります。

（ 令和 6 年度 3 月補正予算重点事項説明資料 15 ページに基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたしま

す。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバー１番、原水及び浄水費のうちの、ろ過砂交換費用。こちらは、おおむね何年に１回。要するに何年ぐらいもつもんですかね、砂ろ過をするのに、お願いします。

◎水道事業所長併上下水道課長（齋藤隆生）

河野委員のご質問にお答えいたします。ろ過砂そのものは、これは、耐用年数があったりとかそういうものはございません。私どもが換えているのは、あくまで水道の分です。汚れ具合というか、そういうものを見ながら交換を行っております。以上です。

○委員（河野 巧）

私もあそこ見に行ったことあるんですけど、結構まあ大変な作業ですんで、おおむね毎年砂を変えたほうがいいのか、３年ごとに変えたほうがいいのかとかいうスパンが何か、それはもう、まちまちなわけですかね。お願いします。

◎水道事業所長併上下水道課長（齋藤隆生）

河野委員のご質問にお答えいたします。委員おっしゃるとおり、砂の汚れ具合を見て判断します。例えば今年度のように、台風の影響を受けまして、ろ過砂を見て、これはいつもよりも目詰まりが多いなあということになると交換等を行います。基本的にはすぐに交換するわけではなくて、使用したろ過砂を洗浄して、何度か使ってろ過砂の状況を見ながら、必要に応じて交換するという形になります。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

○委員（河野 巧）

あと債務負担行為の先ほどのメーター、水道の委託料なんですけども、最近、時給とか物価上昇について、メーター検針する方も多分結構大変なんじゃないかな、と思うんですけども。これには、こういった物価上昇も入った限度額というのに設定されてるんでしょうか、お願いします。

◎水道事業所長併上下水道課長（齋藤隆生）

河野委員のご質問にお答えいたします。物価上昇そのものを考えるよりは、他市とか近隣の状況等も見ながら判断いたします。物価上昇といえば、検針員さんが移動するための交通費部分は、状況は若干見ておりますけれども、そういった部分は必要に応じて、積算をやり直すという形はしております。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で第２２号議案についての質疑を終わります。

次に、第２３号議案、令和６年度臼杵市下水道事業会計補正予算第５号を議題といたします。
執行部の説明を求めます。

◎水道事業所長併上下水道課長（齋藤隆生）

（ 令和６年度 ３月補正予算重点事項説明資料 １６～１８ページに基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。
ございませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で第２３号議案についての質疑を終わります。次に、第２４号議案、令和６年度臼杵市浄化槽整備推進事業特別会計補正予算第２号を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎水道事業所長併上下水道課長（齋藤隆生）

（ 令和６年度 ３月補正予算重点事項説明資料 １９ページに基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。
す。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で第２４号議案についての質疑を終わります。以上で上下水道課所管の質疑を終わります。ご苦労さまでした。暫時休憩いたします。

午前１１時４０分 休憩

午前１１時４１分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。次に、保険健康課所管の議案審査を行います。第２５号議案、令和６年度臼杵市国民健康保険特別会計補正予算第４号を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎保険健康課長（川辺みさご）

（ 令和６年度 ３月補正予算重点事項説明資料 ２０ページに基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。
す。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で第25号議案についての質疑を終わります。

次に、第27号議案、令和6年度臼杵市後期高齢者医療特別会計補正予算第2号を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎保険健康課長（川辺みさご）

（ 令和6年度 3月補正予算重点事項説明資料 22ページに基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で第27号議案についての質疑を終わります。以上で保険健康課所管の質疑を終わります。ご苦労さまでした。暫時休憩いたします。

午前11時44分 休憩

午前11時45分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。次に、高齢者支援課所管の議案審査を行います。

第26号議案、令和6年度臼杵市介護保険特別会計補正予算第4号を議題といたします。

執行部の説明を求めます。

◎高齢者支援課長（安藤隆文）

（ 令和6年度 3月補正予算重点事項説明資料 21ページに基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバー1番、地域密着型介護予防サービス給付費ですけれども、どれぐらいの増加が見込めたんでしょうかお願いします。

◎高齢者支援課長（安藤隆文）

河野委員のご質問にお答えいたします。地域密着型介護予防サービスといいまして、通常、介護状態になったときの介護サービスと違って予防サービスっていうのは要支援1、2の軽度の人を使うところであります。なおかつ、ちょっとその人数というところが少ないっていうところではあるんですが、例えばですが、令和6年4月の実績では2名、5月の実績では4名、2名4名5名と続いていたんですが、直近で7名とかというところの数字で、ちょっと増えて

きておりましたので、その部分の費用の補正となっております。以上です。

○委員長（匹田 郁）

ほかにごいませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で第26号議案についての質疑を終わります。以上で、高齢者支援課所管の質疑を終わります。ご苦労さまでした。暫時休憩いたします。

午前11時48分 休憩

午前11時49分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。これより第21号議案、令和6年度白杵市一般会計補正予算第9号に対する討論に入ります

（ な し ）

○委員長（匹田 郁）

以上で討論を終わります。これより採決を行います。第21号議案については、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

異議なしと認めます。よって、第21号議案については、原案のとおり可決すべきものとして決しました。以上で、第21号議案についての議案審査を終わります。

次に、特別会計に入ります。特別会計の第22号議案から第27号議案までは、一括して討論を行います。

（ な し ）

○委員長（匹田 郁）

以上で討論を終わります。これより採決を行います。特別会計第22号議案から第27号議案については、原案のとおり、可決することにご異議ございませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

異議なしと認めます。よって、第22号議案から第27号議案については、原案のとおり可決すべきものとして決しました。

以上で第22号議案から27号議案についての議案審査を終わります。

以上で本委員会に付託を受けました全議案の審査を終わります。予算委員会を閉会いたします。

午前 11 時 51 分 閉会

臼杵市議会委員会条例第 30 条第 1 項の規定により、ここに記録を作成する。

令和 7 年 3 月 5 日

臼杵市議会

予算委員会委員長 匹田 郁